

国際交流員がモンゴルを紹介！

連載

ジャルガルの

ほのぼの日記

第28回
モンゴルの香り



モンゴルの天気予報では放送しないし、気にする人は一人もいません。



自然の恵み「アルガル」

皆さん、サエンバエノー。

梅雨が明け猛暑の日が続く今日この頃、皆さんはいかがお過ごしでしょうか。私は大草原の風とハーブやアルガル（乾燥させた牛糞）の香り、アイラグ（馬乳酒）の味が恋しくなっています。

毎朝、熱中症対策として子どもたちの水筒に大好きな麦茶とほうじ茶に氷を入れて持たせていますが、モ



夏のモンゴル

日本では天気予報で洗濯指数を教えてくださいますが、

ンゴルではこんなに氷を使わなかったことを思い出します。小さいときから氷水は喉に悪いと言いつつ、暑い日でも常温の飲み物を飲んでいました。これは気候や生活習慣の違いではないでしょうか。

熱中症対策として効果があるかどうかは分かりませんが、モンゴルでは外遊びをする子どもたちの頭を水で濡らすか、濡らした帽子をかぶせています。モンゴルは大陸

性気候で、基本的に年間を通して乾燥しているため、濡れたものはすぐに乾きます。夏は砂遊びで子どもたちに日光浴をさせますが、水を用意しておくことが必須でした。

ほうまで乾いていなければ、ひっくり返しておき、次の日に拾います。乾いたアルガルで火をつけたり、煙を虫よけとして使ったり、また肉の燻製作りや肥料作りにも欠かせません。モンゴル人にとってアルガルは「牛糞」ではなく自然の恵みです。草原の草やハーブだけを食べている牛の糞はハーブそのものになります。アルガルがたかれたゲルの中は、糞の臭いはいしません。自然の匂

いがします。モンゴル語に「糞」に当てはまる一般的な単語はもちろんありませんが、アルガルのような馬の糞は「ホルモール」、羊と山羊の糞は「ホルゴル」と言います。アルガル、ホルモール、ホルゴルは多くのモンゴル人にとっては自然の恵みで、ふるさとのお香と捉えるでしょう。幸運にも伊豆にはふるさとモンゴルを感じさせる香りがあります。それは何でしょうか。皆さん、ぜひモンゴルの香りを想像してみてください。それでは、バイタルタエ。

市長公室
055(948)1431

第6回 モンゴル語クイズ答え

- ウランバートル → 赤い英雄
- ヤルコイ → 花のオキナグサ
- ツァガンサル → 白い月

あなたも狙われるかも！悪質商法にご用心 122

新型コロナウイルスに便乗した詐欺的商法にご注意を！（その2）

（文と絵） 司法書士 山田茂樹

国内の新型コロナウイルスの現状に便乗したさまざまな詐欺的な事案が発生しています。その手口は、従来からみられる詐欺的商法のネタを「新型コロナウイルス」に変えたものが少なくありません。

例えば、【類型1】還付金詐欺型、【類型2】医学的効果を標榜する健康食品型、【類型3】投資勧誘詐欺型などです。

【類型1】は、特別定額給付金の手続きに必要ななどとして市役所職員などになりすまし、金融機関の口座や暗証番号を不正に入手しようとするもの。

【類型2】は、「●●を食べることでコロナウイルスに対する免疫力を強化します」など実際には効果



©Shigeki Yamada

さまざまな手口に用心を

消費生活相談

時間（共通）
9：00～16：00
（12：00～13：00は除く）

伊豆の国市役所伊豆長岡庁舎
相談日：毎週月～金曜日
（年末年始・祝日は除く）
※相談員による相談は月・水・金曜日
伊豆の国市市民課 ☎ 055-948-2901

伊豆市役所（伊豆市小立野）
相談日：毎週火～金曜日（年末年始・祝日は除く）
伊豆市消費生活センター
☎ 0558-72-9858

伊豆の国市地域おこし協力隊情報発信番組

政策戦略課 ☎ 055-948-1413

Happy de Izu

FM いずのくに (原則、第1金曜～第3金曜)

金曜17時～17時55分

地域おこし協力隊員の活動を紹介しつつ、伊豆の国市の魅力を再発見できるような番組を目指す Happy de Izu。7月以降の放送予定は以下の表のとおりです。

放送回	放送日	放送内容・ゲスト出演者
第7回	7月3日	ゲスト：伊豆の国市協力隊 OG / 井上民子さん
第8回	7月10日	ゲスト：東伊豆町協力隊 / 高瀬真由さん
第9回	7月17日	ゲスト：沼津市協力隊 / 青山沙織さん
第10回	7月25日	ゲスト：沼津市協力隊 / 石津太雅さん
第11回	8月7日	ゲスト：伊豆市 WEB & 動画クリエイター / 瀬戸照済さん
第12回	8月14日	ゲスト：東伊豆町協力隊 / 藤田翔さん

※内容が変更となる場合があります。

